

2 中期経営方針



基本方針

企業としての安定だけではなく、高成長企業への進化を目指す

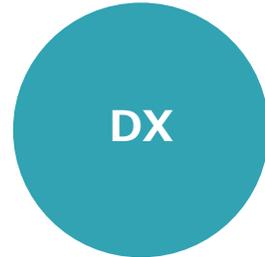


アプローチ

コアビジネスである業務ソフトウェア事業での収益向上策と、新規領域における事業創出策を、引き続き並行して実施する



成長機会



オンライン/リモート/
デジタル行政

企業によるIT投資増



新しい車検制度や整備技術

カーメンテでの高度IT化



多様なプレイヤーの参入

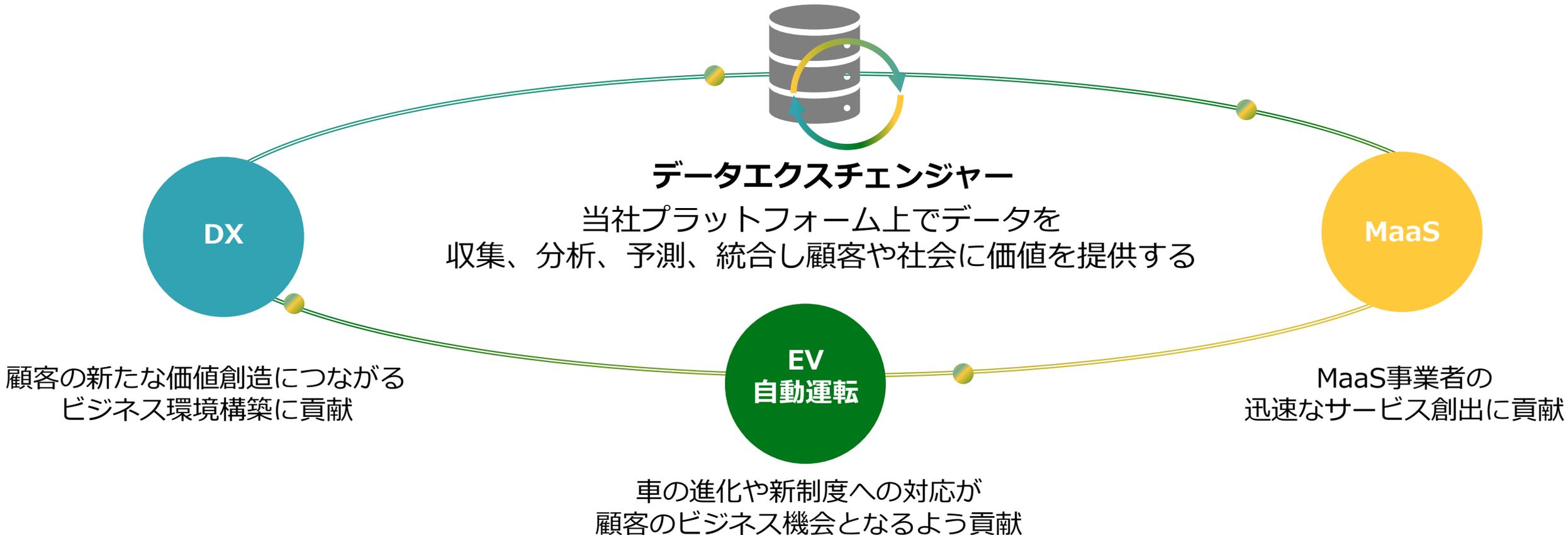
サービス提供基盤の需要増



2021-23年の 取組テーマ

『2つのDX』

- ①当社顧客のデジタルトランスフォーメーション（DX）を推進
- ②データエクステンジャー（DX）として、当社サービス基盤を高付加価値化



重点施策

施策 1

クラウド版 新モデルの市場投入

ソフトウェア事業における
運営効率が向上し、
マージンが上昇

直接効果 (当社)

間接効果 (顧客)

当社顧客が、新車検制度や車の
進化に伴う整備・点検需要を取
り込むことができる



EV/PHV対応により
環境配慮車両の普及を後押し

施策 2

DXソリューションの強化

ソフトウェア事業に
相乗効果をもたらし、
顧客あたり売上が増加

当社顧客が、DX導入を契機に
コンシューマ接点を増やし
事業機会を拡大できる



新しいワークスタイルの
浸透を促し
労働生産性向上を支援

施策 3

EDI拡張と受発注プラット フォームのオープン化

プラットフォームの
利用者が増加し、
月額固定・従量売上が増加

当社顧客が、
自動車補修部品や多様な商品を
一元的に取引できるようになり、
経営効率向上につながる



リサイクル品の
円滑な取引の仕組みを構築し
天然資源の効率的な利用を支援

施策 4

MaaS プラットフォームの展開

新領域での事業化を通じ、
新たな収益源を創出
(海外を含む)

MaaS事業者が、当社事業パート
ナー（3rdパーティ）の
サービスを利用し、
事業の早期立ち上げにつながる



生活利便性の向上や
移動格差の解消のほか
環境負荷低減を後押し

社会効果

全てのサービスを同一プラットフォームで構築することで、利便性の向上と開発・運用面での効率化を図る

コンシューマ

モビリティサービスの利用者/カーオーナー



ユーザー企業
(サービサー)



アプリケーション層

施策 1

クラウド版
新モデルの市場投入



業務系
(.cシリーズ)

施策 3

EDI拡張と
受発注プラットフォーム
のオープン化



受発注
プラットフォーム

施策 2

DXソリューションの強化

Google Cloud



グループウェア
(Google Workspace *)

施策 4

MaaSプラットフォームの展開

Zenmov Inc.



運行管理
プラットフォーム

Broadleafブランドのサービス

3rdパーティサービス

API

インフラ層

IT基盤

データ

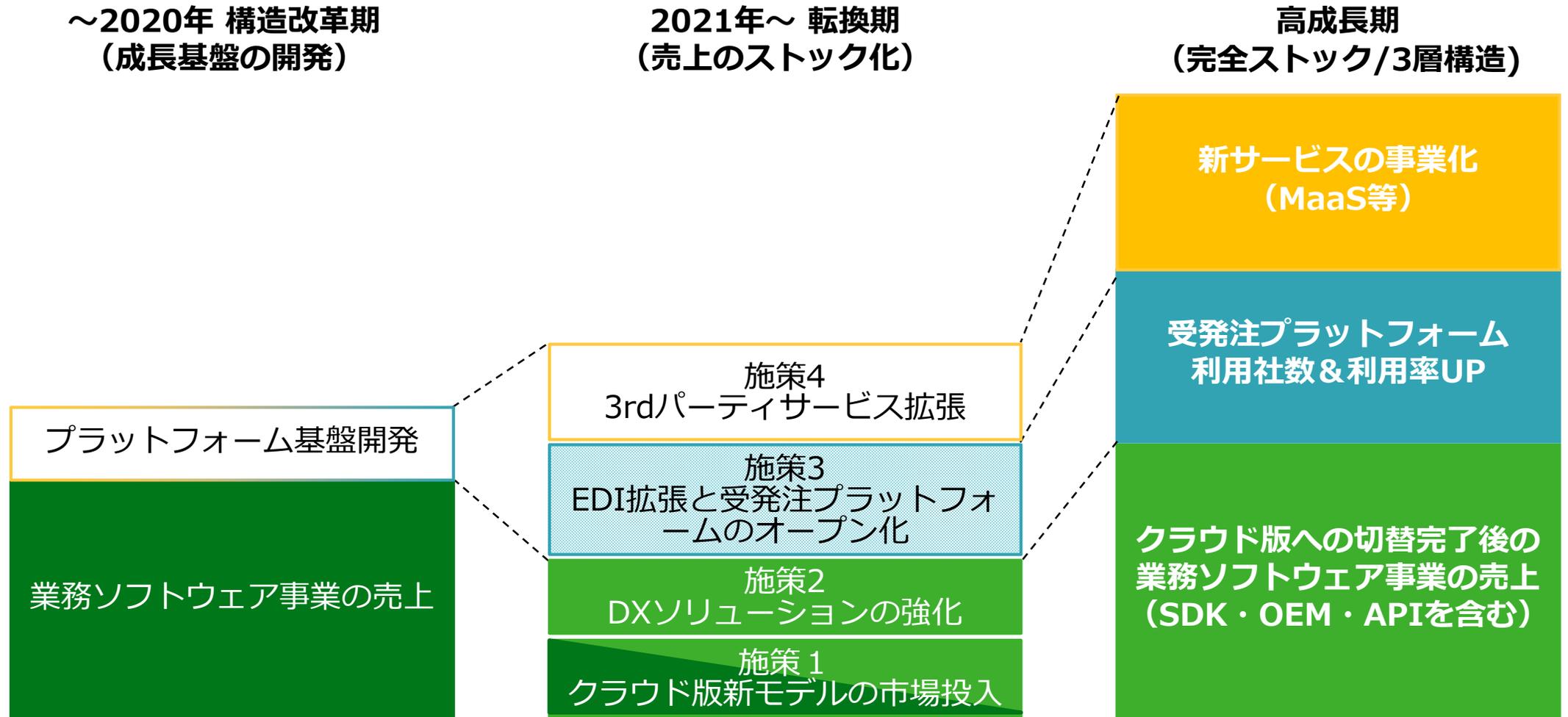
共通機能

EDI
(拡張ゲートウェイ)

* Google Workspace は現在準備中

Broadleaf Cloud Platform

2021-23年は、クラウド版の市場投入（施策1）で、期間収益は一時的に低下するものの、
並行してDXソリューションの強化（施策2）、さらには高成長に向けた取組を継続する（施策3、施策4）



新モデルのソフトウェアでは機能・UIの向上だけでなく、売上モデル自体が大きく変化する

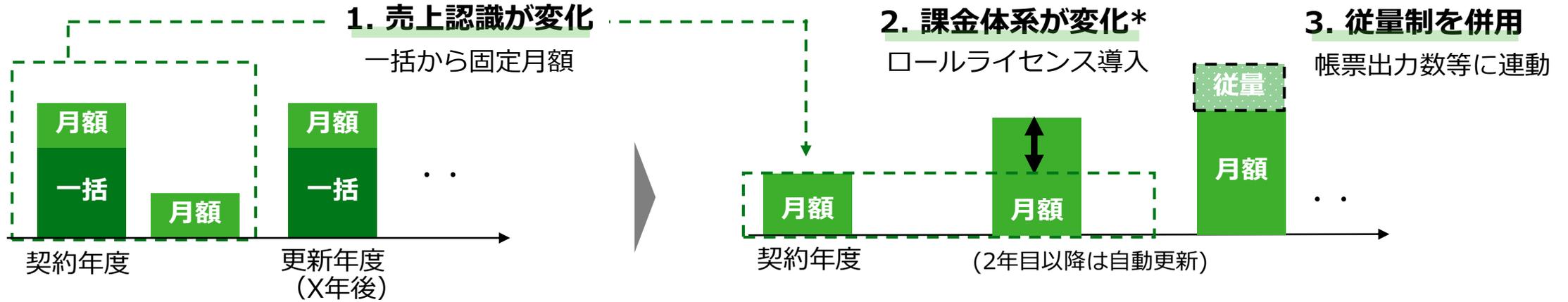
顧客あたりソフトウェア売上の変化イメージ

現行モデル「.NSシリーズ」

ソフトX年利用料(一括) + DB他利用料(固定月額)

クラウド版新モデル「.cシリーズ」

基本利用料(固定月額) + ロール利用料 (固定月額) × ID数 + 従量料金(従量月額)



*課金体系

ソフトライセンス + DB他



1ライセンスを交代で利用



フロント担当



整備 & フロント担当

基本ライセンス + ロールライセンス × ID数



IDに紐づくロールを同時に利用



ID フロント担当



ID 整備 & フロント担当

特定大手にモジュール（API）として提供開始すると共に、Web経由で契約、導入できる仕組みとすることで、ソフトウェア顧客セグメントを拡大する

セグメント拡大策

移行スケジュール

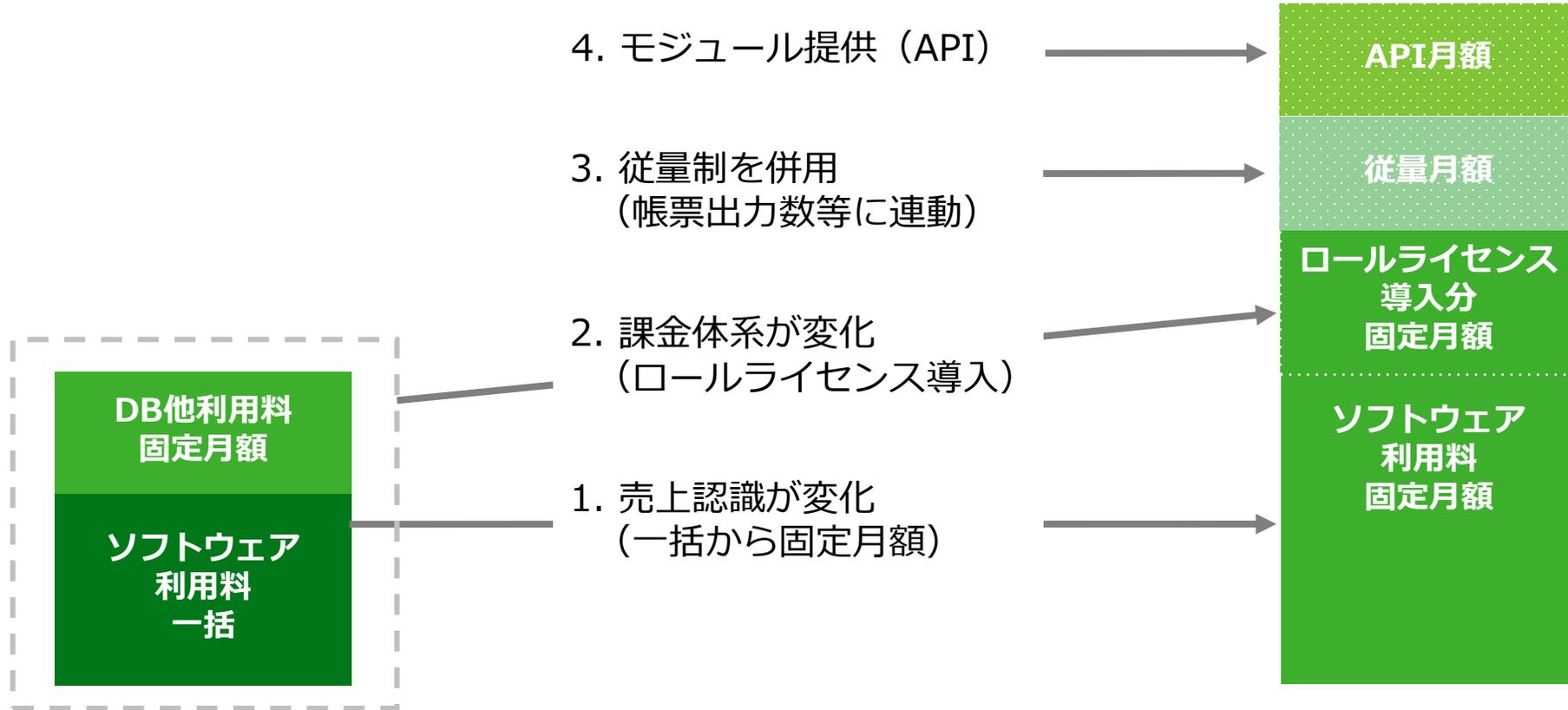
	現行モデル	クラウド版新モデル		FY2021		FY2022		FY2023	
		商品	販売チャネル	上期	下期	上期	下期	上期	下期
特定大手	パッケージ提供 カスタマイズは 限定的に対応	モジュール提供（API） 3rdパーティによる アドオン開発（SDK提供）	・自社 ・3rdパーティ	展開					
SS/ 未導入先*	未導入先は 対象外	事業規模等に合わせた 機能限定版	・Web ・3rdパーティ ・自社	一部展開 （対象限定）	展開（全対象）				
中～大規模	営業活動で 他社リプレイス	各業種向け標準（全機能）版 同業他社へOEM提供	・自社 ・同業他社	開発	一部展開 （対象限定）	展開（全対象）			

*SSはガソリンスタンド、未導入先は業務ソフトウェアを導入していない事業者
注）外部環境等によりスケジュールを変更する可能性があります

クラウド版新モデル「.cシリーズ」では、売上認識が月額に変化するだけでなく、
ロールライセンスの導入、新たな従量制の併用、モジュールでの提供をあわせた売上モデルとなる

現行モデル「.NSシリーズ」

クラウド版新モデル「.cシリーズ」



業務ソフトウェアにDX系機能を追加すると共に、DXツールを合わせて提供する

行政対応

オンライン機能の利用を促進し
デジタル行政対応をサポート



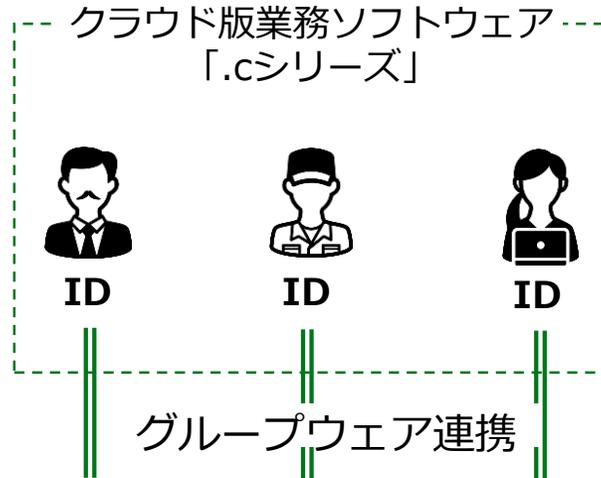
行政



オンライン申請
(OSS*等)

ワークスタイル

クラウド版業務ソフトウェアの
個別IDと連携し効率化をサポート



カスタマーリレーション

業務ソフトウェアと連携し
デジタル集客をサポート



SNS連携



SMS送信



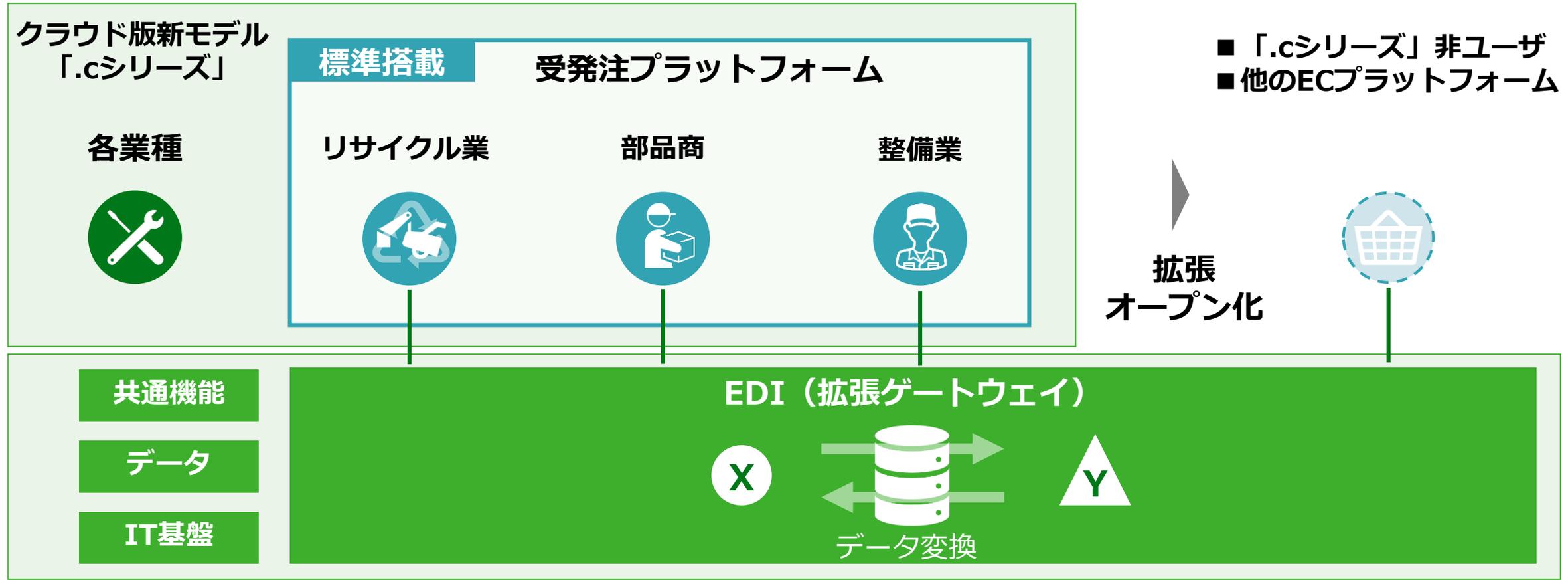
カーオーナー

*OSS (ワンストップサービス)

自動車保有に関する行政手続きや、自動車税、検査登録手数料等の納付をまとめてオンラインで申請できるサービス

** Google Workspace は現在準備中

クラウド版新モデル「.cシリーズ」では、受発注プラットフォームを標準機能として搭載
さらに、取引参加者をオープン化するなどの拡張策を実施する



Broadleaf Cloud Platform

2021年1月から、フィリピンの公共交通機関（MaaS事業者）向けにサービスメニューの提供を開始
汎用的な機能モジュールを順次サービスメニュー化し、幅広いMaaS事業者に展開する

提供先

提供中のサービス



拡大



シェアリング



配送/輸送



新交通インフラ



メーカー



金融・決済



エネルギー

Zenmov Inc.

新公共交通の運行管理アプリケーション

⇒公共交通の運営事業者が利用（2021年1月）

メンテナンス
データ&ノウハウ

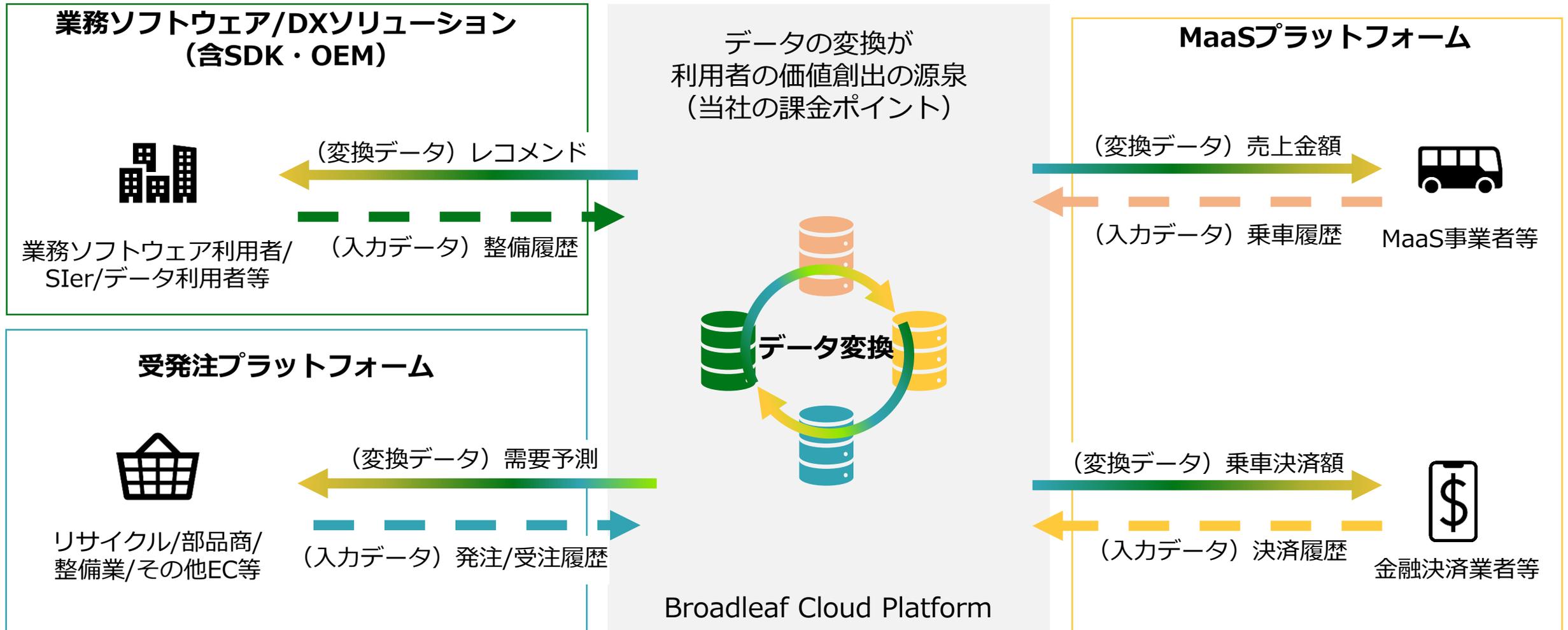


IT基盤/決済/AI/ブロックチェーン etc.

システム全体の稼働基盤、DB基盤
キャッシュレス決済基盤、車両の定期点検整備サービス

Broadleaf Cloud Platform

プラットフォーム上で変換されたデータが、データの利用者による価値創出の源泉となる



本資料に記載されている業績予想および将来の予測等に関する記述は、資料作成時点での入手された情報に基づき当社で判断した予想であり、潜在的なリスクや不確実性が含まれております。

したがって、実際の業績は様々な要因により、これらの業績予想とは異なることがありますことをご承知おきください。

お問い合わせ先

株式会社ブロードリーフ

インベスター・リレーションズ室

E-mail : bl-ir@broadleaf.co.jp